

令和4年度 第1回 学校運営協議会議事録

令和4年7月22日(金) 15:00

学校運営協議会委員

小島 由美 (横浜平沼高等学校 校長)
平野 周二 (横浜市西区第5地区自治会連合会 会長)
遠山 満 (横浜市立岡野中学校 校長)
加藤 善浩 (相鉄ビルマネジメント営業企画部 課長)
脇本 健弘 (横浜国立大学 教職員大学院 准教授)
池 俊介 (早稲田大学 教育・総合科学学術院 教授)
ジギャン クマル タパ (かながわ国際交流財団 グローバル人材育成グループ)
皆藤 慎一 (横浜平沼高等学校 同窓会真澄会 会長)
服部 悟宣 (横浜平沼高等学校 PTA 会長)

本校職員

学校長 小島 由美
副校長 吉野 哲也
教頭 河邊 由美子
事務長 島崎 理恵子
総括教諭 富田 泰夫 (教務・情報)、岡田真弥 (研究開発)、一柳浩一 (進路)
日野 裕紀 (総務)、馬上 真史 (生徒会)、長妻 令子 (生活)

本会議欠席者 服部 悟宣 遠山 満 馬上 (代・上野)

司会 (河邊教頭)・・・開会

1 校長挨拶

コロナ禍ではあるが授業は通常どおり終了した。

2 学校運営協議会委員委嘱

新任 真澄会会長・皆藤様 PTA 会長・服部様

3 委員紹介・本校職員紹介 (自己紹介形式)

4 会長・副会長の選任

会長 平野様 副会長 小島校長

5 審議事項

○学校教育計画及び目標について

(1) 学校目標について (校長)

一人一台 (1年から) ICT 機器導入

主体的な生徒の活動

進路指導 第一希望の実現

地域連携・PTA 活動 コロナによって分断されたものを再開

防災訓練 災害に備える 命を守る行動

(2) 教育課程について (研究開発 G 岡田)

グローバル推進指定校から外れるが、今年度も引き続き行う

(3) 学習指導について (教務 G 富田)

ICT活用の授業作り 各教室にプロジェクター・暗幕を整備
1年生は一人一台端末で授業を展開している 生徒の主体的な学習

- (4) 生徒指導・支援について (生活 G 長妻)
生徒の主体的な活動による文化祭、体育祭
課題のある生徒への対応、早期の対応、SC、専門家の知識を活用、サポート
- (5) 進路指導・支援について (進路 G 一柳)
昨年度の進路実績 国公立、難関私立に合格増
- (6) 地域等との協働について (生徒会 G 馬上)
介護施設に1年生が地域貢献をしていた コロナによって活動なし
商店街の清掃活動に切り替え ビブレ前のイベントに地域スタッフとして参加
- (7) 学校管理・運営について (総務 G 日野)
業務を遂行する

○スクールミッションについて (校長)

学校の歴史、伝統を生かした教育活動 国際理解教育
グローバル人材育成 生徒同士の課題解決・探求を主軸にした授業
外部機関との連携 同窓会

○令和5年度入学者選抜について (副校長)

令和4年度 1, 49倍 (進学率が上がったから) 志願者50人以上増
選抜方法は例年どおり 生徒同士の話し合い、プレゼンテーション能力をあげる

○施設・整備について (事務長)

築30年 老朽化 エレベーター改修済 エアコン設備修理中
体育館、グラウンドに照明、小ホールにプロジェクター設置など

平野・地域の協働 コロナ禍でイベントが実施できるか?

加藤・西口イベントはリアルで実施したい

脇本・ICT機器活用

池 ・ハイゼミの効果 受験者数増 生徒の質は??

一柳・118期より良い! エントリー校になって変わってきている 志が高い生徒増

池 ・期待してます!

皆藤・同窓会のHP一新。受験生にも見てほしい。SNS活用。今風にしています。

ジギャン・国際交流の点でなにか協力できることは?

留学生の交流 県内に住んでいる外国人との交流もできる。

6 報告・連絡事項

(1) 今後の日程

第二回 (11月頃を予定) 授業見学 ICT機器活用の授業

第三回 (3月頃予定)

(2) 部会

学校評価部会

地域連携部会 平野 長妻、学力向上部会 脇本 一柳、

グローバル教育推進部会 ジギャン 岡田

アドバイス・情報交換をする